

平成28年 社長年頭挨拶

平成28年1月4日
住友不動産株式会社
社長 仁島 浩順

新年明けましておめでとうございます。

昨年の日本経済は、円安効果やインバウンド消費の活況などを背景に企業業績が拡大、個人消費も回復基調となるなど、国内景気は総じて堅調に推移した。一方、中国経済の減速懸念をはじめ世界経済の動向は予断を許さず、先行きは不透明感を拭えない情勢である。

当社グループは、この3月で「第六次中期経営計画」が終了する。最終年度を3期連続の過去最高業績で締めくくり、目標に掲げた3ヵ年合計での過去最高更新を確実に達成させるべく全社一丸となって取り組んでもらいたい。

4月から新中計「第七次計画」がスタートする。建設費の高騰や施工問題の影響など、不動産市況を取り巻く環境は引き続き楽観できない中、環境変化に柔軟に対処し、成長継続を確固たるものとするため、全役職員が広い視野を持ち、前例にとらわれない新しい発想でそれぞれの課題や目標に挑むことが肝要だ。

今年も一年間、明るく元気に頑張ろう。

以上